

# 国盗り物語 〈第4巻〉 織田信長 後編



[国盗り物語 〈第4巻〉 織田信長 後編 下载链接1](#)

著者:[日] 司马辽太郎

出版者:新潮社

出版时间:1971-12-22

装帧:平装

isbn:9784101152073

すさまじい進撃を続けた織田信長は上洛を遂げ、将軍に足利義昭を擁立して、天下布武の理想を実行に移し始めた。しかし信長とその重臣明智光秀との間には越えられぬ深い溝が生じていた。外向する激情と内向し鬱結する繊細な感受性—共に齊藤道三の愛顧を受け、互いの資質を重んじつつも相容れぬ二つの強烈な個性を現代的な感覚で描き、「本能寺の変」の真因をそこに捉えた完結編。

作者介绍:

目录:

[国盗り物語〈第4巻〉織田信長 後編 下载链接1](#)

## 标签

日本

小说

司马辽太郎

历史

日

## 评论

结局悲伤啊

-----  
[国盗り物語〈第4巻〉織田信長 後編 下载链接1](#)

## 书评

司马辽太郎这笔名取的远逊于司马迁的太郎的意思。不过，作者并没有成为司马迁那样的史学家，他成为了罗贯中一般的历史小说家。今年陆续把他写的丰臣家族，关原之战，德川家康读完。

织田信长这套书的叙述很奇怪，他是从明智光秀的角度来写的，故事从上一个系列斋藤道三接续下来...

-----  
[国盗り物語〈第4巻〉織田信長 後編 下载链接1](#)